



撓ま ず 屈 せ ず が ん ば ろ う 釜 石 ！

大 石 地 区

発行日：平成 25 年 8 月
発行元：釜石市復興推進本部

復興まちづくり協議会・地権者連絡会 ニュースレター

復興まちづくり協議会・地権者連絡会を開催しました

大石地区における、最新の土地利用計画や災害危険区域について説明し、参加者のみなさまと意見交換を行いました。

浸水しやすい低い位置に道路があることから、緊急避難するための避難道の計画について、参加者のみなさまにご了承頂きました。

また、意見交換の結果、防災避難場所としての交流センターの活用や、既存の道路改良等、今後の大石地区の復興とあわせて考えるべき課題が挙げられました。



開催概要	開催日：平成 25 年 8 月 3 日（土）	時 間：14:00～16:00
	場 所：大石地域交流センター	参加人数：33 人

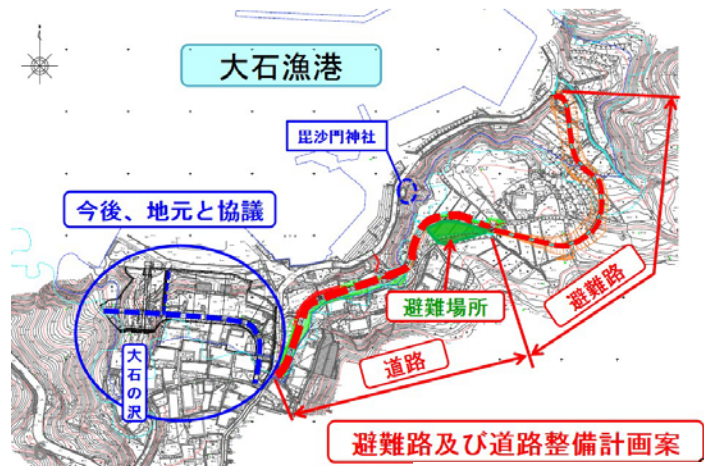
最新の土地利用計画について

土地利用計画（下図）を市から説明しました。緊急避難場所まで全幅 5mの道路（240m）を整備し、漁港側からは、全幅 3.5mの避難路を整備予定です。避難路は、平常時は歩行者専用道路とし、非常時のみ車両の通行を可能とする考えです。

平成 25 年度中に詳細設計を行い、土地の価格算定、用地買収を平成 26 年 7 月にかけて行います。埋蔵文化財の調査が終わり次第、平成 26 年度中の完成を目指し整備工事に着手します。

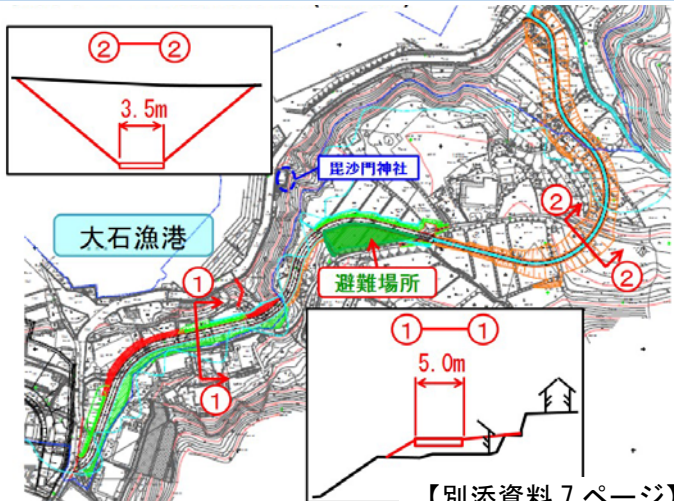
復興公営住宅（3 戸）は平成 25 年 12 月の完成を目標に工事を進めています。

土地利用計画図（案）



【別添資料 6 ページ】

土地利用計画図（案）拡大図



【別添資料 7 ページ】

災害危険区域の設定について

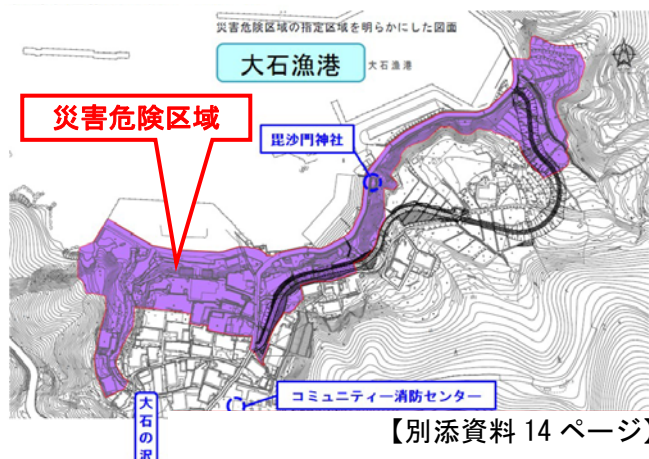
大石地区では右図の紫色の部分、浸水想定される範囲（第一種区域に指定）のため、新しく住宅を建てる事が出来ません。

建てる事ができるのは、倉庫、事務所など居住しない建物のみとなります。

- 規制の対象
住宅（住宅には兼用住宅も含まれます）、
寄宿舍、長屋、共同住宅
- 規制の対象外
店舗、倉庫、事務所、工場などの居住の用に供しない建築物



災害危険区域図



【別添資料 14 ページ】

住宅再建支援制度について

現在の自力再建支援制度以外に、国から追加で分配された基金を活用して、新たな支援制度（釜石市単独被災者住宅再建支援事業補助金、釜石産木材活用住宅推進事業）が拡充されました。全て、被災時に遡って適用されます。

釜石市単独被災者住宅再建支援事業補助金

- 【補助額】最大 50 万円→最大 100 万円に拡充
- 住宅が全壊又は半壊以上で解体した世帯の方が市内に新しい住宅を建設・購入する（した）場合に補助します。
- 複数世帯の場合 100 万円、単身世帯 75 万円
- 災害公営住宅に入居した世帯は対象外です。すでに補助金を受領している方は差額を支給します。

釜石産木材活用住宅推進事業

- 【補助額】最大 100 万円
- 釜石産木材を利用して住宅を新築する場合、木材の使用量に応じて助成します。
- 県産材の補助を受けていても、重複して補助を受けることができます。



このような意見をいただきました

- 海岸の埋立広場のところは、嵩上げされるのか？

現時点では、特に計画はありません。

- 新たに整備予定の緊急避難場所に避難するよりも、今ある道路を遡ったほうが避難しやすいのではないかと。

地震直後は今ある道路を使ったほうが早いかもしれませんが、現状の道路は低いところにあり、浸水することを考慮して、もう一方より、すぐに高台に上られるように避難路を計画しています。避難場所と図にありますが、市として避難場所に指定するものではなく、海で仕事している人達の緊急避難場所としてください。

- 大石地区の平均年齢は 70 歳。大石小学校跡に公営住宅ができ、仮設住宅を撤去して避難場所としたほうがいい。

ご指摘のとおりだと思います。（土地利用計画図の避難場所については）あくまでも一時、緊急避難場所という意味合いで示しました。



- 避難先の交流センターは狭いので、林業センター位の規模のものを作れないか。

唐丹地域会議でも同じ指摘を受けています。大石の強みは、安全な場所に交流センターがあることです。高齢者対策、狭いということへの対策を、みなさまと相談しながら検討していきたいと思っています。

- （東側の避難道を考えて）交流センターが避難所になる。車で避難する人が多いので、大石の坂（現道）を車がすれ違えるようにすべき。

両側に家が張り付いているので拡幅は難しいですが、舗装面の整備は関係者と協議していきます。



土地利用のあり方については、できる限りみなさまの期待に応えられるよう進めていきたいと思っています。1日も早く工事を完成させたいと思いますので、ご協力をよろしくお願いいたします。



復興計画の事業進捗等については復興新聞や市のホームページでも公開しています。あわせてご覧ください。

■協議会等に関するお問い合わせ

釜石市復興推進本部

TEL : 0193-22-2111(内線 192)

FAX : 0193-22-9505